

トヨタカローラ愛媛株式会社

企業概要

代表者 / 代表取締役社長 松田 卓恵
業 種 / 小売業 (自動車販売業)
設 立 / 昭和 41 年 1 月 (パブリカ愛媛)
所在地 / 愛媛県松山市中央 1-16-5
連絡先 / 089-922-3316

SDGs 達成に向けた取組み①

SDGs 推進におけるモビリティ役割の理解促進



《目的・背景》

SDGs 推進の観点で、自動車が果たすべき役割・期待される役割を学んでいただくことで、自動車をより身近な存在として認識し、環境や社会について考える新しいキッカケを作ることがねらいです。

《実施内容・成果》

児童向けに座学と体験を織り交ぜた出張授業形式で実施しました。
※回ごとにカリキュラムは異なります。

カーボンニュートラルの実現に向け、LCA (ライフ・サイクル・アセスメント:製品のライフサイクル [資源採取・製造・使用・廃棄] における環境負荷を定量的に評価する手法) の視点をベースに電動 (BEV/PHEV/HEV) の普及の重要性を学んでいただくと共に、防災の観点からは電動車の給電機能の体験も通じ、社会インフラの役割 (移動する非常時電源) を担っていることを学んでいただきました。また福祉車両や歩行領域モビリティ (立ち乗り三輪) の体感を通じ、交通弱者の移動の自由について SDGs の観点から理解を深めていただきました。

- 8 月 トヨタ未来スクール (中島)
- 10 月 松山市立さくら小学校
- 11 月 愛媛大学教育学部附属小学校
- 12 月 休日子どもカレッジ (松山大学)



SDGs 達成に向けた取組み②

電動車販売の推進



《目的・背景》

カーボンニュートラルの実現に必要な電動車を普及させることがねらいです。

《実施内容・成果》

LCA の視点で二酸化炭素排出量を考えた自動車選び・お勧めができるよう、社内教育を進めると共に積極的な告知によって周知を図りました。
電動車販売比率目標 50% は、実績 50.4% と達成で終了。
22 年は 60% を目指します。

SDGs 達成に向けた取組み③

フードドライブへの参画



《目的・背景》

具体的で身近な活動に社員が加わることで、SDGs 理念の理解を深めることがねらいです。

《実施内容・成果》

県内 10 拠点に活動趣旨を周知し参画を募りました。結果として 80 サイズ段ボール 12 個に相当する食品ロスを防ぐことができています。今後も社内の活動参加者の数を増やしながら継続的に取り組んでいきます。

